

## 参考資料

- 1 アンケート結果について（第6回） . . . . . P 2～P 3
- 2 対象施設の規模について . . . . . P 4～P 6
- 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について . . . P 7～P 25
- 4 工事内容等について . . . . . P 26～P 32
- 5 発注予定情報について . . . . . P 33

## アンケートで寄せられた主な意見 (1 / 2)

主な意見内容	防衛省のコメント
① 技術協力業務の管理技術者は一級建築士だけでなく、一級建築施工管理技士でも認めていただけないか【4件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術協力業務の管理技術者については、E C I方式が施工者独自の高度で専門的なノウハウや工法等を活用するとの目的に鑑み、施工と設計の双方の技術に精通した技術者を求めていることから、一級建築士を参加要件としています。</li> </ul>
② 技術提案に工期短縮、コスト縮減を求めることは業界の課題等（残業規制、価格高騰）から無理があるのではないか【5件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスト縮減に関する技術提案については、4週8休の適正な工期の下で施工体制等を確保することを前提に、施工方法や使用資機材の見直しなど合理的な根拠に基づきコストを抑制する提案を想定しております。《本編5頁参照》</li> <li>なお、技術提案のうち特定テーマ1は、「工期短縮」ではなく、「部隊運用への影響に配慮した施工計画等の提案」、「施工ヤード等の制約条件を踏まえた仮設計画等の提案」など、工事条件や地域の特性を踏まえて設定することとし、また特定テーマ2について、上述の「コスト抑制」に関する提案を必須にすることとします。《本編9頁参照》</li> </ul>
③ E C I方式及び設計付工事について、交渉不成立となった場合の技術協力業務や設計費の対価はどのようになるのか【3件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>E C I方式及び設計付工事において、工事契約の交渉が不成立となった場合であっても、履行した技術協力業務又は設計業務については完了検査を行い、適切に精算します。</li> </ul>
④ 共同企業体の類型等について、甲型、乙型、異工種を受注者側が任意で選択できないか【17件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同企業体の類型等については、E C I方式にあっては技術協力を得て作成された設計成果ごとに、複数年度にわたって数棟ずつの工事契約がなされていく態様であることを鑑み、共同施工である甲型の共同企業体とし、異工種の構成員も認めることとします。《本編26頁参照》</li> <li>一方、設計付工事発注方式にあっては、設計成果に基づき工事契約がなされていくことから、競争参加者が甲型、乙型の共同企業体のいずれかを選択することとし、それぞれの類型で異工種の構成員も認めることとします。《本編27頁参照》</li> </ul>
⑤ 地元企業との共同企業体の組成ができないために参加できないケースが考えられるため、単体での参加も認めていただけないか。【7件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>単体の参加も認めることとします。</li> </ul>

## アンケートで寄せられた主な意見 (2 / 2)

主な意見内容	防衛省のコメント
⑥ 地元企業、サブコンの取り合いにより応募者が減るのではないか【5件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地元登録業者数等を適切に評価し、競争性が担保されるよう、事案ごとに共同企業体の構成員数の上限を設定して参ります。</li> </ul>
⑦ 共同企業体の構成員①は、地元企業と認めていただけでないか【3件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ご意見のとおり、構成員①の区分の者であっても、工事場所と同じ県内に本店の登記がある者は、地元企業と認めることとします。</li> </ul>
⑧ 出資比率20%を下回ると実績と認められないことへの懸念【10件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 防衛省が発注する工事において求める施工実績、施工経験については、「特定建設工事共同企業体としての施工実績（経験）は、甲型共同企業体にあつては出資比率が均等割の10分の6以上であること。また、乙型共同企業体にあつては出資比率にかかわらず、構成員が施工した分担工事の実績（経験）であること」に変更することとしています。</li> </ul>
⑨ 工事契約後、県内企業への下請発注率が予定を下回った場合の措置如何【7件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 受注者より提案された「技術提案」等については、工事完成検査後においてその履行状況の検査を実施します。その際、受注者の責により入札時の評価内容が実施されていない場合は、ペナルティとして工事成績評定を減ずることとなります。なお、技術提案等の不履行が悪質な場合については、契約違反として措置する場合があります。</li> </ul>

## 2 対象施設の規模について

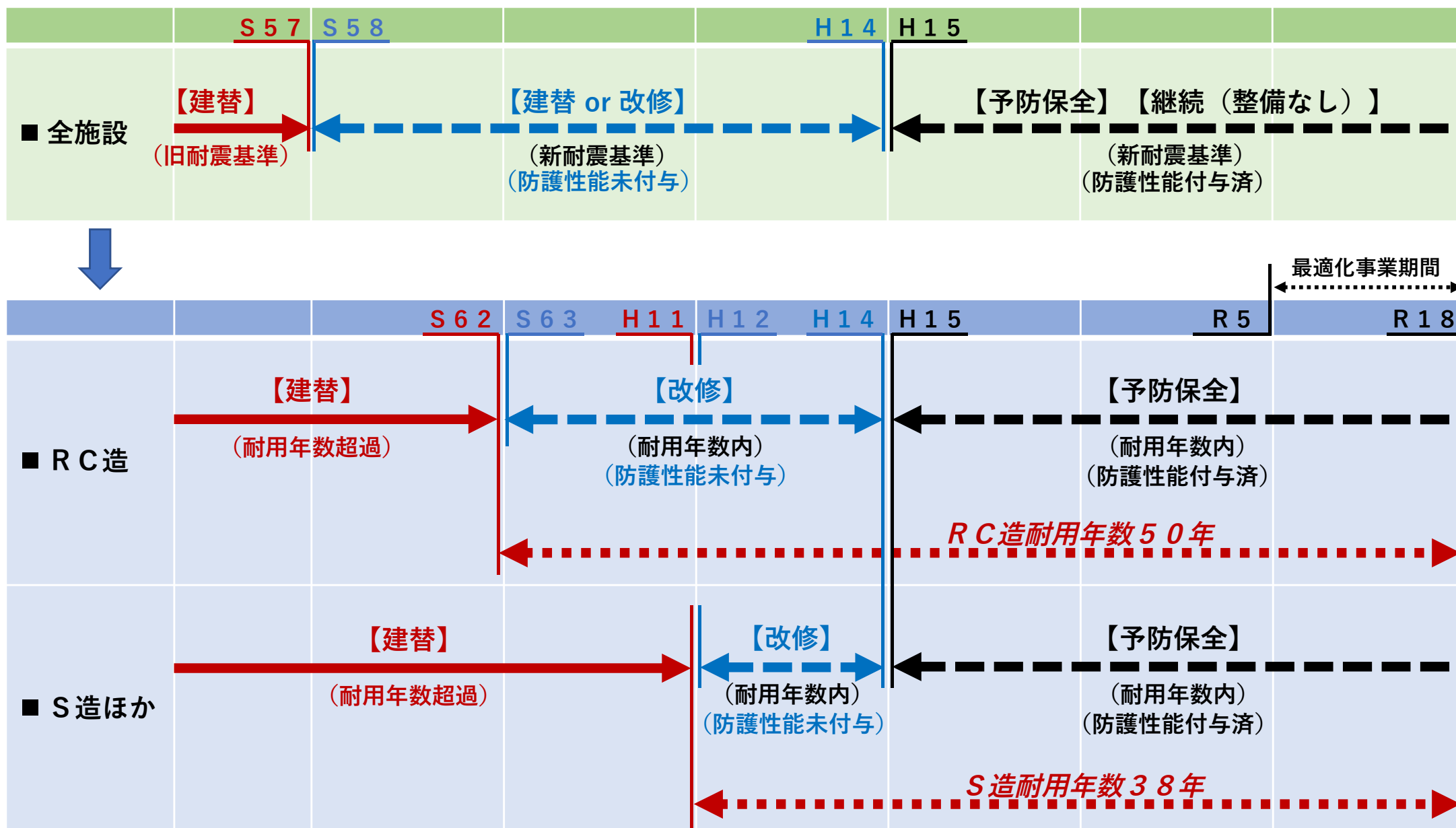
建設年代	建物 2 3, 2 5 4 棟		耐震性能	防護性能の付与	工法
旧軍時代 ～S20	589棟	9,875棟	旧耐震基準	無	建替
S21～S57 (築76年～築40年)	9,286棟				
S58～H14 (築20年以上)	9,142棟		新耐震基準	無	建替 or 改修
H15～H19 (次の5年に20年を迎える)	1,786棟				
H20～ (予防保全)	2,451棟			有	予防保全

耐震性能：建築基準法の耐震基準であり、昭和56年（1981）の建築基準法改正により、建物の耐震設計が中規模地震（震度5強）から、大規模地震（震度6強以上）に見直されたもの。

防護性能：「自衛隊施設の基本的性能基準について」（平成15年事務次官通達）により、施設の機能・重要度に応じた、破壊行為（爆弾・特殊武器）に対する防護性能や、特定の区域、範囲の保安性能などを付与し、当該性能の確保を図ることを目的としている。

予防保全：築20年を迎える建物については、外壁塗装、屋上防水等の修繕周期を迎えることから、改修を実施する必要がある。

## 2 対象施設の規模について



(注) 大規模改修工事を実施済みの施設などについては、上記判断基準によらない場合がある。

## 2 対象施設の規模について

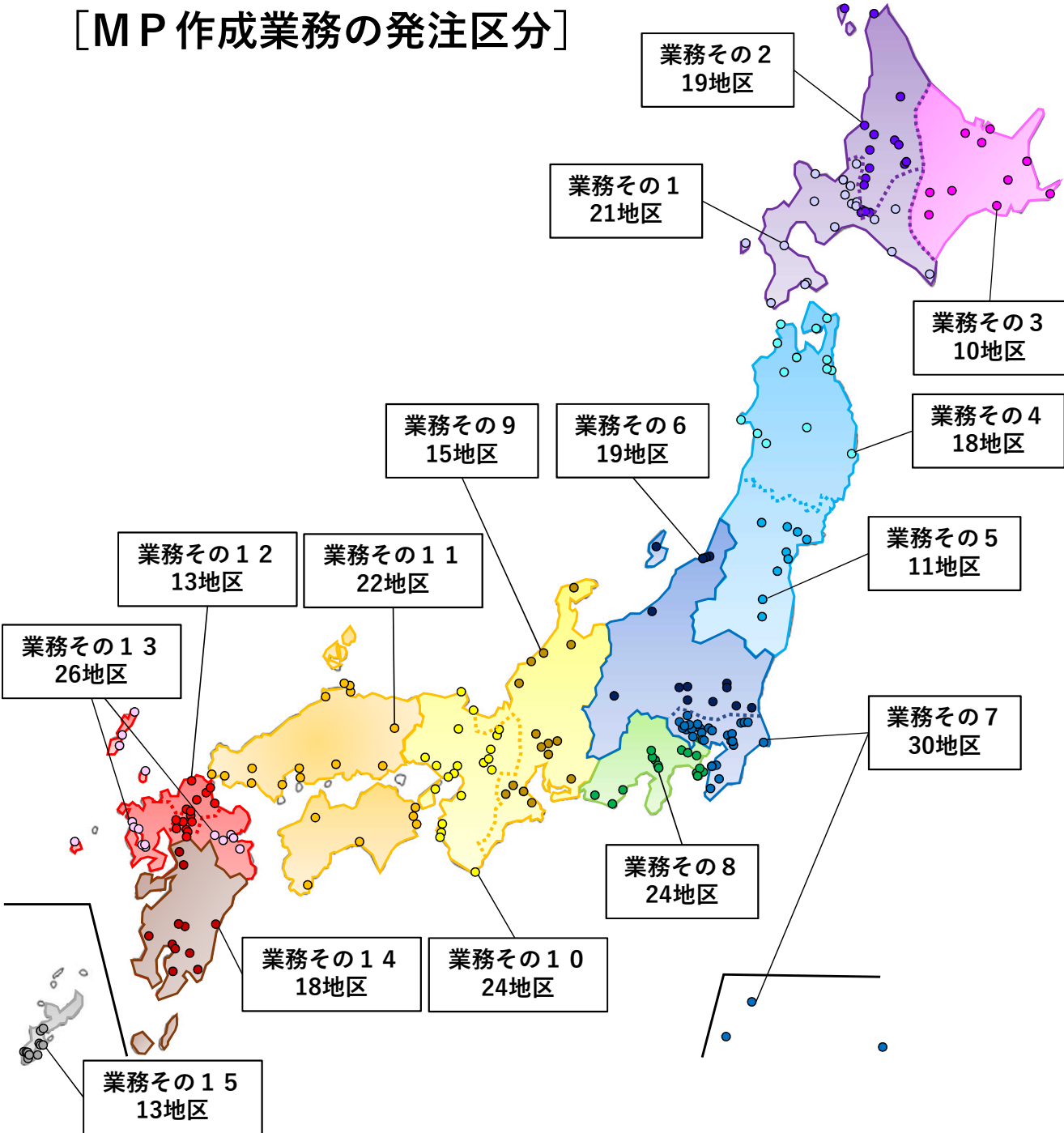
### ○ 各規模の施設の一例

区分	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e
延べ床面積	5,000㎡以上	3,000㎡以上 5,000㎡未満	1,000㎡以上 3,000㎡未満	200㎡以上 1,000㎡未満	200㎡未満
建替対象棟数 (目安)	161 棟	437 棟	1,130 棟	2,576 棟	8,332 棟
改修対象棟数 (目安)	191 棟	279 棟	630 棟	825 棟	3,177 棟
施設の 一例	<p>駐屯地・基地等の本部庁舎 (RC-4 / 約7,000㎡)、隊舎(RC-4 / 約5,000㎡)、屋内射撃場(RC-1 / 約11,000㎡)など</p>  <p>本部庁舎 (RC-4 / 約7,000㎡)</p>	<p>分屯地・分屯基地等の本部庁舎(RC-3 / 約3,000㎡)、隊舎(RC-3 / 約4,000㎡)、航空機格納庫(S-1 / 約4,000㎡)など</p>  <p>格納庫 (S-1 / 約4,000㎡)</p>	<p>一般庁舎(RC-2 / 約2,000㎡)、体育館(S-2 / 約1,500㎡)、飛行指揮所(RC-4 / 約1,500㎡)など</p>  <p>飛行指揮所 (RC-4 / 約1,500㎡)</p>	<p>事務所(RC-1 / 約500㎡)、一般倉庫(S-1 / 約300㎡)、車両整備工場(S-1 / 約800㎡)など</p>  <p>車両整備場 (S-1 / 約800㎡)</p>	<p>警衛所(RC-1 / 約100㎡)、油脂庫(RC-1 / 約30㎡)、ポンプ室(RC-1 / 約10㎡)、自転車置場(S-1 / 約20㎡)など</p>  <p>油脂庫 (RC-1 / 約30㎡)</p>



### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

[MP作成業務の発注区分]



凡例

管轄	業務	地区数
北海道防衛局	○ MP作成業務その1	21
	● MP作成業務その2	19
帯広防衛支局	● MP作成業務その3	10
東北防衛局	○ MP作成業務その4	18
	● MP作成業務その5	11
北関東防衛局	● MP作成業務その6	19
	● MP作成業務その7	30
南関東防衛局	● MP作成業務その8	24
近畿中部防衛局	● MP作成業務その9	15
	● MP作成業務その10	24
中国四国防衛局	● MP作成業務その11	22
九州防衛局	● MP作成業務その12	13
	○ MP作成業務その13	26
熊本防衛支局	● MP作成業務その14	18
沖縄防衛局	○ MP作成業務その15	13
合計	15業務	283

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

#### ○ 建物規模別の棟数について (1 / 3)

(単位：棟)

業務区分	駐屯地等	分類	棟数	建物規模別の棟数 (延床面積により区分)				
				【規模a】 5,000㎡ 以上	【規模b】 3,000～ 5,000㎡	【規模c】 1,000～ 3,000㎡	【規模d】 200～ 1,000㎡	【規模e】 200㎡ 未満
合 計	2 8 3 地区	総数	21,806	504	921	2,204	4,092	14,085
		建替	12,636	161	437	1,130	2,576	8,332
		改修	5,102	191	279	630	825	3,177
MP 作成業務その1 北海道局管内	2 1 地区	総数	1,282	19	47	122	277	817
		建替	831	11	30	84	198	508
		改修	301	7	10	21	48	215
MP 作成業務その2 北海道局管内	1 9 地区	総数	1,765	37	79	181	428	1,040
		建替	1,073	18	45	87	304	619
		改修	453	13	22	63	72	283
MP 作成業務その3 帯広支局管内	1 0 地区	総数	653	4	22	58	128	441
		建替	415	1	10	36	83	285
		改修	136	0	4	16	25	91
MP 作成業務その4 東北局管内	1 8 地区	総数	1,491	20	54	169	296	952
		建替	922	9	30	100	192	591
		改修	342	5	14	44	58	221
MP 作成業務その5 東北局管内	1 1 地区	総数	1,107	27	54	112	212	702
		建替	692	9	25	59	155	444
		改修	188	9	15	33	31	100



### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

#### ○ 建物規模別の棟数について (2 / 3)

(単位：棟)

業務区分	駐屯地等	分類	棟数	建物規模別の棟数 (延床面積により区分)				
				【規模a】 5,000㎡ 以上	【規模b】 3,000～ 5,000㎡	【規模c】 1,000～ 3,000㎡	【規模d】 200～ 1,000㎡	【規模e】 200㎡ 未満
MP作成業務その6 北関東局管内	19地区	総数	1,528	34	63	146	260	1,025
		建替	879	12	34	70	152	611
		改修	400	15	21	52	62	250
MP作成業務その7 北関東局管内	30地区	総数	2,265	100	129	297	408	1,331
		建替	1,148	27	51	154	231	685
		改修	704	49	51	97	99	408
MP作成業務その8 南関東局管内	24地区	総数	1,574	66	97	188	325	898
		建替	856	19	47	98	201	491
		改修	383	24	31	50	70	208
MP作成業務その9 近畿中部局管内	15地区	総数	1,547	33	68	127	267	1,052
		建替	853	7	34	52	159	601
		改修	353	11	22	39	63	218
MP作成業務その10 近畿中部局管内	24地区	総数	1,559	27	58	150	300	1,024
		建替	1,078	8	31	91	222	726
		改修	295	13	16	29	49	188

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

#### ○ 建物規模別の棟数について (3 / 3)

(単位：棟)

業務区分	駐屯地等	分類	棟数	建物規模別の棟数 (延床面積により区分)				
				【規模a】 5,000㎡ 以上	【規模b】 3,000～ 5,000㎡	【規模c】 1,000～ 3,000㎡	【規模d】 200～ 1,000㎡	【規模e】 200㎡ 未満
MP作成業務その1 1 中国四国局管内	2 2 地区	総数	2,007	47	82	210	337	1,331
		建替	1,113	14	28	105	200	766
		改修	419	15	28	62	65	249
MP作成業務その1 2 九州局管内	1 3 地区	総数	1,481	16	44	136	243	1,042
		建替	888	5	27	65	135	656
		改修	353	7	10	44	60	232
MP作成業務その1 3 九州局管内	2 6 地区	総数	1,319	22	49	118	226	904
		建替	789	3	24	55	143	564
		改修	268	10	14	30	44	170
MP作成業務その1 4 熊本支局管内	1 8 地区	総数	1,441	33	41	111	239	1,017
		建替	791	15	15	45	133	583
		改修	286	9	7	30	47	193
MP作成業務その1 5 沖縄局管内	1 3 地区	総数	787	19	34	79	146	509
		建替	308	3	6	29	68	202
		改修	221	4	14	20	32	151

(注) 上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「総数」には、建替対象施設、改修対象施設以外の施設（予防保全対象施設）を含む。

「建替対象施設」は、RC造：昭和62年まで、S造ほか：平成11年までに完成した施設

「改修対象施設」は、RC造：昭和63年から平成14年まで、S造ほか：平成12年から14年までに完成した施設

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○北海道防衛局管内 MP作成業務その1 (21地区)   ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	札幌駐屯地	60	52	40	1	2	11	13	13	12	0	3	1	3	5
陸自	丘珠駐屯地	67	59	50	1	0	10	9	30	9	0	0	0	1	8
陸自	苗穂分屯地	37	31	30	0	0	6	7	17	1	0	0	0	0	1
陸自	真駒内駐屯地	166	135	94	5	6	11	34	38	41	3	2	2	8	26
陸自	島松駐屯地	116	103	82	1	9	12	22	38	21	1	1	2	2	15
陸自	南恵庭駐屯地	91	82	52	2	0	5	17	28	30	3	0	2	2	23
陸自	北恵庭駐屯地	79	70	60	1	3	6	19	31	10	0	0	1	1	8
空自	長沼分屯基地	42	40	27	0	1	1	6	19	13	0	0	1	3	9
空自	当別分屯基地	40	38	29	0	1	1	7	20	9	0	1	0	1	7
陸自	静内駐屯地	48	40	29	0	1	2	6	20	11	0	1	0	3	7
空自	襟裳分屯基地	59	53	38	0	0	1	5	32	15	0	0	1	1	13
陸自	日高分屯地	18	16	11	0	0	1	3	7	5	0	0	1	0	4
海自	余市防備隊	9	7	5	0	0	1	2	2	2	0	0	0	1	1
陸自	倶知安駐屯地	57	48	40	0	3	2	6	29	8	0	0	0	1	7
陸自	白老駐屯地	48	43	34	0	0	2	4	28	9	0	0	1	3	5
陸自	幌別駐屯地	43	36	23	0	0	3	4	16	13	0	1	1	3	8
空自	八雲分屯基地	45	44	26	0	1	0	9	16	18	0	0	2	3	13
陸自	函館駐屯地	45	42	34	0	3	4	8	19	8	0	0	0	2	6
海自	函館基地隊	11	11	11	0	0	1	1	9	0	0	0	0	0	0
空自	奥尻島分屯基地	68	58	19	0	0	0	6	13	39	0	1	2	5	31
海自	函館基地隊松前警備所	37	36	26	0	0	2	4	20	10	0	0	3	2	5
その他	その他	96	88	71	0	0	2	6	63	17	0	0	1	3	13
合計		1,282	1,132	831	11	30	84	198	508	301	7	10	21	48	215

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（現時点の計画であり、今後変更の可能性あり）

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○北海道防衛局管内 MP作成業務その2 (19地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
情本	東千歳通信所	48	36	16	0	1	1	1	13	20	0	0	6	3	11
陸自	東千歳駐屯地	331	291	207	8	9	19	68	103	84	1	7	15	12	49
陸自	安平駐屯地	52	47	45	0	1	1	2	41	2	0	0	0	0	2
陸自	早来分屯地	28	15	13	0	0	1	2	10	2	0	0	0	0	2
陸自	北千歳駐屯地	110	99	63	0	7	9	20	27	36	2	0	5	4	25
空自	千歳基地	283	248	180	2	7	14	71	86	68	3	3	11	21	30
装備庁	千歳試験場	31	28	2	0	0	1	1	0	26	1	4	6	2	13
陸自	岩見沢駐屯地	45	38	27	1	0	2	10	14	11	1	0	0	2	8
陸自	美唄駐屯地	37	36	27	0	2	4	4	17	9	0	1	1	0	7
陸自	滝川駐屯地	42	32	25	1	1	5	8	10	7	0	2	0	0	5
陸自	上富良野駐屯地	108	92	58	0	8	7	17	26	34	2	1	3	3	25
陸自	多田分屯地	26	24	16	0	0	0	6	10	8	0	0	0	1	7
陸自	沼田分屯地	15	15	6	0	0	0	5	1	9	0	0	1	3	5
陸自	留萌駐屯地	43	37	26	1	1	3	8	13	11	1	0	0	5	5
陸自	旭川駐屯地	155	128	79	1	3	8	27	40	49	1	3	6	3	36
陸自	近文台分屯地	44	36	30	0	0	1	0	29	6	0	0	2	2	2
陸自	名寄駐屯地	70	61	53	4	3	3	19	24	8	1	0	0	2	5
空自	稚内分屯基地	94	81	45	0	2	2	13	28	36	0	1	3	4	28
陸自	礼文分屯地	14	9	6	0	0	1	1	4	3	0	0	1	2	0
その他	その他	189	173	149	0	0	5	21	123	24	0	0	3	3	18
合計		1,765	1,526	1,073	18	45	87	304	619	453	13	22	63	72	283

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（現時点の計画であり、今後変更の可能性あり）

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○帯広防衛支局管内 MP作成業務その3 (10地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	鹿追駐屯地	56	50	40	0	1	2	8	29	10	0	0	1	3	6
陸自	釧路駐屯地	66	54	45	0	0	4	11	30	9	0	0	2	0	7
空自	根室分屯基地	53	46	29	0	0	2	6	21	17	0	0	1	2	14
陸自	足寄分屯地	18	18	5	0	0	0	4	1	13	0	0	2	2	9
陸自	帯広駐屯地	122	103	83	0	5	11	13	54	20	0	2	3	3	12
陸自	標津分屯地	20	19	12	0	0	2	3	7	7	0	0	0	3	4
陸自	美幌駐屯地	73	68	53	0	3	4	12	34	15	0	1	3	2	9
空自	網走分屯基地	27	19	11	0	0	1	3	7	8	0	0	1	0	7
陸自	遠軽駐屯地	44	35	24	1	1	3	4	15	11	0	1	1	2	7
陸自	別海駐屯地	47	41	31	0	0	2	5	24	10	0	0	1	3	6
その他	その他	127	98	82	0	0	5	14	63	16	0	0	1	5	10
合 計		653	551	415	1	10	36	83	285	136	0	4	16	25	91

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（現時点の計画であり、今後変更の可能性あり）

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○東北防衛局管内 MP作成業務その4 (18地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
空自	山田分屯基地	43	36	27	0	0	0	2	25	9	0	0	1	0	8
陸自	岩手駐屯地	73	56	43	0	4	5	10	24	13	0	3	1	3	6
空自	秋田分屯基地	18	17	14	0	2	0	4	8	3	0	0	2	0	1
陸自	秋田駐屯地	63	49	33	0	2	2	13	16	16	1	0	2	4	9
空自	加茂分屯基地	43	36	24	0	0	2	0	22	12	0	0	2	2	8
空自	車力分屯基地	62	57	40	0	1	3	9	27	17	0	0	3	3	11
海自	大湊航空基地	74	65	47	0	1	4	14	28	18	0	0	3	5	10
海自	大湊地方総監部	163	154	123	1	0	14	26	82	31	0	3	4	9	15
空自	大湊分屯基地	46	29	28	0	1	1	4	22	1	0	0	1	0	0
海自	下北海洋観測所	18	18	17	0	0	2	6	9	1	0	0	0	0	1
装備庁	下北試験場	32	23	11	0	0	0	7	4	12	0	0	1	1	10
陸自	弘前駐屯地	39	31	22	0	2	2	6	12	9	0	2	2	0	5
空自	三沢基地	291	230	140	2	10	24	27	77	90	1	2	8	17	62
空自	東北町分屯基地	35	35	8	0	0	2	2	4	27	0	1	4	4	18
陸自	青森駐屯地	87	70	56	0	3	5	18	30	14	1	1	2	0	10
海自	竜飛警備所	14	12	11	0	0	0	2	9	1	0	0	0	1	0
海自	八戸航空基地	188	168	131	3	1	21	23	83	37	0	2	4	5	26
陸自	八戸駐屯地	105	88	67	3	3	13	9	39	21	2	0	4	2	13
その他	その他	97	90	80	0	0	0	10	70	10	0	0	0	2	8
合 計		1,491	1,264	922	9	30	100	192	591	342	5	14	44	58	221

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。



### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○東北防衛局管内 MP 作成業務その5 (11地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替						改修					
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	反町分屯地	38	30	28	0	0	2	3	23	2	0	0	2	0	0
陸自	大和駐屯地	53	45	39	0	1	3	4	31	6	1	0	1	1	3
陸自	船岡駐屯地	68	52	44	0	0	5	8	31	8	0	1	1	4	2
陸自	仙台駐屯地	180	133	110	1	7	18	24	60	23	2	2	4	4	11
陸自	霞目駐屯地	55	43	35	1	0	2	7	25	8	0	1	0	1	6
陸自	多賀城駐屯地	70	52	41	0	3	3	11	24	11	2	3	2	1	3
空自	松島基地	152	110	63	1	4	10	14	34	47	2	1	9	7	28
陸自	神町駐屯地	127	107	77	4	3	7	31	32	30	0	3	6	6	15
陸自	郡山駐屯地	75	60	47	0	3	3	11	30	13	0	2	5	0	6
空自	大滝根山分屯基地	40	30	20	0	1	1	3	15	10	0	1	2	2	5
陸自	福島駐屯地	68	57	45	1	2	4	10	28	12	2	1	1	2	6
その他	その他	181	161	143	1	1	1	29	111	18	0	0	0	3	15
合 計		1,107	880	692	9	25	59	155	444	188	9	15	33	31	100

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○北関東防衛局管内 MP作成業務その6 (19地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
情本	小舟渡通信所	12	7	2	0	0	0	1	1	5	0	0	0	1	4
陸自	勝田駐屯地	99	86	60	1	0	3	16	40	26	1	1	3	4	17
装備庁	航空装備研究所土浦支所	20	15	9	0	0	0	3	6	6	0	0	2	2	2
陸自	土浦駐屯地	77	61	36	0	0	7	5	24	25	2	3	5	3	12
陸自	古河駐屯地	100	85	74	0	3	4	12	55	11	1	1	1	3	5
空自	百里基地	260	199	131	0	10	14	28	79	68	2	4	8	12	42
陸自	霞ヶ浦駐屯地	85	81	26	8	1	10	1	6	55	5	3	6	9	32
陸自	朝日分屯地	29	25	20	0	0	0	3	17	5	0	0	0	1	4
陸自	新町駐屯地	84	71	54	0	2	2	5	45	17	1	0	2	2	12
陸自	吉井分屯地	67	62	55	0	1	0	6	48	7	0	0	1	2	4
陸自	相馬原駐屯地	109	101	70	0	3	5	18	44	31	1	0	6	5	19
空自	佐渡分屯基地	62	44	29	0	1	0	5	23	15	0	0	1	2	12
陸自	高田駐屯地	57	51	41	1	1	5	8	26	10	0	1	3	0	6
海自	新潟分遣隊	6	6	5	0	0	0	2	3	1	0	0	1	0	0
空自	新潟分屯基地	25	17	10	0	0	2	2	6	7	0	0	1	1	5
陸自	新発田駐屯地	48	35	27	0	3	3	4	17	8	0	0	1	1	6
陸自	松本駐屯地	55	47	39	0	2	3	4	30	8	0	2	0	0	6
陸自	宇都宮駐屯地	125	112	93	1	4	3	13	72	19	2	1	2	6	8
陸自	北宇都宮駐屯地	76	63	40	0	0	5	5	30	23	0	2	3	0	18
その他	その他	132	111	58	1	3	4	11	39	53	0	3	6	8	36
合計		1,528	1,279	879	12	34	70	152	611	400	15	21	52	62	250

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○北関東防衛局管内 MP作成業務その7 (30地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
情本	大井通信所	27	20	8	0	0	1	2	5	12	0	0	2	2	8
空自	入間基地	278	218	127	5	7	20	21	74	91	2	10	17	11	51
陸自	大宮駐屯地	45	42	12	0	1	4	4	3	30	4	2	3	6	15
空自	熊谷基地	108	96	49	1	5	3	9	31	47	4	4	8	4	27
海自	市ヶ谷地区	21	17	12	0	0	1	1	10	5	0	0	0	2	3
装備庁	電子装備研究所飯岡支所	13	10	8	0	0	0	4	4	2	0	0	0	1	1
海自	館山航空基地	89	80	37	0	2	3	10	22	43	1	1	9	11	21
陸自	松戸駐屯地	93	81	64	0	2	9	15	38	17	1	2	0	3	11
陸自	下志津駐屯地	136	120	85	0	2	9	13	61	35	2	1	3	3	26
空自	習志野分屯基地	16	16	12	0	0	0	2	10	4	0	0	0	1	3
陸自	習志野駐屯地	83	49	31	0	3	4	7	17	18	0	3	2	2	11
空自	峯岡山分屯基地	25	25	10	0	1	1	0	8	15	0	1	1	3	10
海自	下総航空基地	184	166	128	3	8	19	28	70	38	3	3	5	7	20
海自	木更津航空基地	15	9	6	2	0	0	1	3	3	0	0	1	0	2
空自	木更津分屯基地	72	45	32	1	0	3	10	18	13	0	0	3	2	8
陸自	木更津駐屯地	74	49	32	1	1	3	6	21	17	1	2	3	1	10
海自	南鳥島航空基地	10	6	1	0	0	0	0	1	5	0	0	0	1	4
海自	父島基地分遣隊	16	16	12	0	0	0	2	10	4	0	0	1	2	1
海自	硫黄島航空基地	115	102	49	0	1	6	15	27	53	0	1	7	10	35
陸自	小平駐屯地	50	42	24	1	1	3	3	16	18	1	1	3	0	13
装備庁	航空装備研究所新島支所	12	8	8	0	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0
陸自	三宿駐屯地	38	35	31	1	1	4	5	20	4	0	1	0	0	3
空自	府中基地	58	54	40	2	0	5	9	24	14	2	2	5	0	5
陸自	十条駐屯地	15	14	1	0	0	1	0	0	13	3	3	2	2	3
装備庁	艦艇装備研究所	43	31	26	0	2	4	9	11	5	0	1	0	2	2
陸自	市ヶ谷駐屯地	19	13	6	0	0	2	0	4	7	3	0	0	1	3
陸自	東立川駐屯地	20	19	11	0	2	1	4	4	8	2	0	1	1	4
陸自	立川駐屯地	71	65	48	0	4	5	9	30	17	1	1	3	1	11
陸自	朝霞駐屯地	133	119	57	4	4	18	10	21	62	12	5	8	6	31
陸自	練馬駐屯地	94	73	35	2	0	4	6	23	38	3	2	3	2	28
その他	その他	292	212	146	4	4	21	24	93	66	4	5	7	12	38
合計		2,265	1,852	1,148	27	51	154	231	685	704	49	51	97	99	408

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○南関東防衛局管内 MP作成業務その8 (24地区) ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	北富士駐屯地	56	51	33	0	2	2	7	22	18	0	1	2	0	15
海自	厚木航空基地	106	92	53	4	5	11	8	25	39	1	3	0	6	29
海自	横須賀地方総監部比与宇地区	20	3	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
海自	横須賀地方総監部	101	70	59	1	2	9	14	33	11	1	0	2	3	5
海自	横須賀地方総監部新井地区	9	9	7	1	1	0	2	3	2	0	0	0	1	1
海自	横須賀地方総監部長浦地区	17	17	14	0	0	4	2	8	3	2	0	0	0	1
海自	第2術科学校(田浦地区)	30	29	21	1	1	3	6	10	8	2	0	2	1	3
海自	横須賀地方総監部船越地区	36	26	24	0	2	6	1	15	2	1	0	0	1	0
海自	横須賀教育隊	41	41	26	1	5	2	7	11	15	3	0	2	4	6
陸自	武山駐屯地	82	57	38	4	6	5	8	15	19	2	1	1	1	14
空自	武山分屯基地	12	12	6	0	0	1	2	3	6	0	0	0	0	6
装備庁	艦艇装備研究所久里浜地区	21	21	16	0	0	3	3	10	5	0	0	1	4	0
陸自	久里浜駐屯地	66	60	43	3	3	4	11	22	17	1	4	3	2	7
陸自	横浜駐屯地	13	9	6	0	0	1	3	2	3	0	0	0	0	3
装備庁	艦艇装備研究所川崎支所	8	7	7	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0
装備庁	陸上装備研究所	37	35	30	0	0	6	6	18	5	0	0	1	1	3
陸自	座間駐屯地	22	12	4	0	0	1	1	2	8	1	0	1	0	6
空自	御前崎分屯基地	21	16	14	0	0	2	5	7	2	0	0	1	0	1
陸自	駒門駐屯地	75	57	32	0	4	4	5	19	25	1	1	3	3	17
陸自	滝ヶ原駐屯地	97	84	74	1	3	4	37	29	10	1	0	3	1	5
陸自	板妻駐屯地	58	42	28	0	4	3	6	15	14	0	2	2	1	9
陸自	富士駐屯地	190	161	124	2	4	8	28	82	37	4	4	5	6	18
空自	静浜基地	82	35	21	0	0	3	2	16	14	0	1	4	3	6
空自	浜松基地	277	214	117	1	5	16	24	71	97	1	12	15	28	41
その他	その他	97	79	56	0	0	0	11	45	23	3	2	2	4	12
合計		1,574	1,239	856	19	47	98	201	491	383	24	31	50	70	208

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。  
 枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す(今後変更の可能性あり)。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○近畿中部防衛局管内 MP作成業務その9 (15地区)   E C I方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
空自	高蔵寺分屯基地	61	32	27	0	0	1	10	16	5	0	0	0	3	2
陸自	春日井駐屯地	58	45	31	0	1	4	4	22	14	0	3	0	1	10
空自	小牧基地	236	174	104	2	6	5	11	80	70	1	6	12	11	40
陸自	豊川駐屯地	72	36	27	0	1	2	7	17	9	1	1	2	0	5
陸自	守山駐屯地	45	38	24	0	0	0	6	18	14	4	0	0	1	9
空自	岐阜基地	262	214	149	1	9	7	33	99	65	1	6	14	7	37
陸自	明野駐屯地	107	92	54	1	3	6	8	36	38	0	3	2	5	28
空自	笠取山分屯基地	53	47	31	0	1	2	9	19	16	0	1	0	4	11
空自	白山分屯基地	47	45	36	0	0	1	7	28	9	0	0	1	1	7
陸自	久居駐屯地	74	61	45	1	3	1	9	31	16	1	0	1	2	12
陸自	金沢駐屯地	60	50	36	0	2	5	5	24	14	1	0	2	3	8
空自	小松基地	269	200	156	1	7	11	26	111	44	2	1	1	18	22
空自	輪島分屯基地	19	17	10	0	0	0	4	6	7	0	0	1	1	5
陸自	富山駐屯地	24	13	10	0	0	2	0	8	3	0	0	1	0	2
陸自	鯖江駐屯地	15	9	7	0	0	2	0	5	2	0	0	1	0	1
その他	その他	145	133	106	1	1	3	20	81	27	0	1	1	6	19
合 計		1,547	1,206	853	7	34	52	159	601	353	11	22	39	63	218

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。  
 「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。  
 枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○近畿中部防衛局管内 MP作成業務その10（24地区） ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	宇治駐屯地	137	130	119	0	0	11	43	65	11	0	0	1	2	8
陸自	大久保駐屯地	81	75	59	1	3	3	13	39	16	2	1	1	2	10
空自	経ヶ岬分屯基地	14	8	2	0	0	1	0	1	6	0	0	1	2	3
陸自	桂駐屯地	74	56	38	2	0	2	6	28	18	0	2	0	1	15
陸自	祝園分屯地	45	38	32	0	0	1	18	13	6	0	0	1	1	4
海自	舞鶴航空基地	21	21	1	0	1	0	0	0	20	2	2	3	2	11
海自	舞鶴地方総監部	45	41	34	0	3	7	7	17	7	1	0	2	2	2
陸自	福知山駐屯地	62	57	44	0	2	2	5	35	13	1	1	1	0	10
空自	饗庭野分屯基地	26	24	17	0	0	3	1	13	7	0	0	2	0	5
陸自	今津駐屯地	83	69	51	0	0	3	11	37	18	0	1	0	3	14
陸自	大津駐屯地	50	43	35	0	2	4	8	21	8	0	1	1	2	4
陸自	八尾駐屯地	65	58	43	0	1	6	2	34	15	1	0	1	4	9
陸自	信太山駐屯地	66	61	47	0	2	4	10	31	14	1	1	0	1	11
空自	奈良基地	43	37	25	1	0	5	2	17	12	0	1	4	3	4
陸自	伊丹駐屯地	84	65	39	0	6	4	7	22	26	3	1	3	5	14
陸自	千僧駐屯地	74	62	52	0	5	3	9	35	10	1	1	0	1	7
陸自	青野原駐屯地	59	53	46	0	2	2	10	32	7	0	0	3	0	4
海自	阪神基地隊	6	6	2	0	0	1	0	1	4	0	2	0	0	2
陸自	川西駐屯地	46	44	39	1	0	1	3	34	5	0	0	3	0	2
海自	仮屋磁気測定所	8	8	5	0	0	0	1	4	3	0	0	0	0	3
陸自	姫路駐屯地	61	53	39	0	3	5	8	23	14	0	1	0	4	9
空自	串本分屯基地	41	34	29	0	0	2	6	21	5	0	0	0	0	5
陸自	和歌山駐屯地	17	14	11	0	0	1	0	10	3	0	0	1	0	2
海自	由良基地分遣隊	7	7	7	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0
その他	その他	344	309	262	3	1	20	50	188	47	1	1	1	14	30
合計		1,559	1,373	1,078	8	31	91	222	726	295	13	16	29	49	188

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。



### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○中国四国防衛局管内 MP作成業務その1 1 (2 2地区)   E C I方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替						改修					
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	三軒屋駐屯地	62	46	37	0	0	2	3	32	9	0	0	2	1	6
陸自	松山駐屯地	61	41	34	0	0	3	6	25	7	0	0	1	1	5
陸自	日本原駐屯地	73	51	45	0	5	1	7	32	6	0	0	0	1	5
陸自	海田市駐屯地	100	81	51	1	2	6	10	32	30	2	2	2	1	23
海自	呉地方総監部	277	250	198	1	1	19	49	128	52	1	5	9	10	27
海自	第1術科学校	130	120	94	3	3	16	19	53	26	5	4	2	4	11
陸自	善通寺駐屯地	90	67	41	1	3	6	6	25	26	2	0	1	3	20
空自	土佐清水分屯基地	7	6	1	0	0	0	1	0	5	0	0	1	0	4
海自	下関基地隊	17	17	10	0	0	2	1	7	7	0	0	3	2	2
海自	小月航空基地	94	81	64	0	0	11	13	40	17	1	1	3	3	9
海自	岩国基地	71	53	29	4	1	7	7	10	24	2	3	4	4	11
陸自	山口駐屯地	56	47	31	0	3	2	6	20	16	0	0	2	2	12
空自	見島分屯基地	42	31	20	0	0	1	2	17	11	0	0	1	1	9
空自	防府南基地	70	41	21	0	1	5	2	13	20	2	2	5	2	9
空自	防府北基地	116	69	49	0	1	4	7	37	20	0	3	4	2	11
空自	美保基地	188	126	74	1	4	7	15	47	52	0	1	7	11	33
情本	美保通信所	27	20	11	0	0	2	1	8	9	0	0	4	0	5
陸自	米子駐屯地	50	42	37	0	2	2	4	29	5	0	1	1	1	2
陸自	出雲駐屯地	52	41	34	0	0	1	5	28	7	0	0	3	2	2
空自	高尾山分屯基地	15	12	7	0	0	1	0	6	5	0	0	0	0	5
海自	小松島航空基地	63	48	37	0	0	2	9	26	11	0	1	1	2	7
海自	徳島航空基地	100	71	54	1	1	4	9	39	17	0	3	2	3	9
その他	その他	246	171	134	2	1	1	18	112	37	0	2	4	9	22
合計		2,007	1,532	1,113	14	28	105	200	766	419	15	28	62	65	249

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○九州防衛局管内 MP作成業務その12 (13地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
情本	太刀洗通信所	30	17	6	0	0	0	1	5	11	0	0	4	4	3
空自	芦屋基地	180	146	79	2	3	10	16	48	67	1	2	12	7	45
空自	高良台分屯基地	37	34	18	0	0	1	1	16	16	0	0	1	3	12
陸自	久留米駐屯地	114	82	66	0	2	7	6	51	16	1	1	0	1	13
陸自	前川原駐屯地	73	68	57	1	3	7	11	35	11	0	1	0	1	9
空自	春日基地	110	102	65	0	3	6	11	45	37	0	1	4	9	23
陸自	春日駐屯地	43	40	34	1	0	1	4	28	6	0	0	2	2	2
陸自	福岡駐屯地	150	141	104	1	4	8	9	82	37	2	2	3	3	27
陸自	小郡駐屯地	71	58	45	0	2	2	5	36	13	1	2	0	0	10
空自	築城基地	231	176	117	0	4	11	17	85	59	0	1	7	15	36
陸自	飯塚駐屯地	119	103	95	0	2	5	14	74	8	1	0	1	1	5
陸自	小倉駐屯地	79	68	54	0	3	2	10	39	14	1	0	2	2	9
陸自	富野分屯地	19	16	12	0	0	0	2	10	4	0	0	0	2	2
その他	その他	225	190	136	0	1	5	28	102	54	0	0	8	10	36
合 計		1,481	1,241	888	5	27	65	135	656	353	7	10	44	60	232

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。  
 「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。  
 枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○九州防衛局管内 MP作成業務その13 (26地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
陸自	目達原駐屯地	158	112	83	0	5	8	14	56	29	1	1	2	3	22
空自	背振山分屯基地	57	45	29	0	1	1	2	25	16	0	1	1	2	12
陸自	鳥栖分屯地	28	16	12	0	0	0	2	10	4	0	0	0	1	3
陸自	玖珠駐屯地	66	55	50	0	2	3	8	37	5	0	2	0	0	3
海自	佐伯分遣隊	6	3	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
陸自	大分分屯地	43	37	26	0	0	1	5	20	11	0	0	1	2	8
陸自	別府駐屯地	61	51	46	0	3	1	9	33	5	0	2	1	1	1
陸自	南別府駐屯地	13	13	12	0	0	1	4	7	1	0	0	0	0	1
陸自	湯布院駐屯地	94	83	65	0	1	3	11	50	18	0	2	4	1	11
海自	吉岐警備所	14	14	10	0	0	0	2	8	4	0	0	0	1	3
空自	福江島分屯基地	47	31	15	0	0	1	2	12	16	0	0	1	2	13
海自	庵崎貯油所	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
海自	金山弾薬庫	12	11	8	0	0	0	1	7	3	0	0	0	0	3
海自	佐世保火工整備場	5	5	3	0	0	0	1	2	2	0	0	0	2	0
海自	佐世保業務隊	13	8	8	0	0	1	1	6	0	0	0	0	0	0
海自	佐世保教育隊	52	47	27	1	3	5	4	14	20	0	2	4	5	9
海自	佐世保造修補給所	7	7	1	0	0	0	0	1	6	2	1	0	0	3
海自	佐世保地方総監部	57	49	43	0	2	6	12	23	6	1	1	1	2	1
海自	針尾送信所	3	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
陸自	相浦駐屯地	75	40	27	0	3	2	7	15	13	1	0	1	2	9
海自	対馬防備隊	13	13	8	0	0	0	2	6	5	0	0	0	2	3
空自	海栗島分屯基地	31	17	11	0	0	1	2	8	6	0	0	1	1	4
陸自	対馬駐屯地	21	18	15	0	0	3	2	10	3	0	0	2	0	1
海自	大村航空基地	95	89	54	1	1	5	12	35	35	1	1	5	7	21
陸自	大村駐屯地	79	66	55	1	1	5	5	43	11	1	0	1	4	5
陸自	竹松駐屯地	55	46	31	0	0	3	6	22	15	2	1	1	1	10
その他	その他	212	177	147	0	2	5	29	111	30	1	0	4	3	22
合計		1,319	1,057	789	3	24	55	143	564	268	10	14	30	44	170

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○熊本防衛支局管内 MP 作成業務その 1 4 (18 地区) ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
情本	喜界島通信所	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海自	えびの送信所	17	17	0	0	0	0	0	0	17	0	0	2	4	11
陸自	えびの駐屯地	42	39	36	0	2	2	9	23	3	1	0	0	1	1
空自	高畑山分屯基地	38	24	13	0	0	1	0	12	11	0	0	2	2	7
空自	新田原基地	235	191	156	3	3	12	33	105	35	0	0	7	6	22
陸自	都城駐屯地	57	51	44	0	2	2	6	34	7	1	1	0	2	3
陸自	熊本駐屯地	36	33	27	0	1	0	3	23	6	0	1	0	0	5
陸自	健軍駐屯地	142	115	79	1	2	3	9	64	36	3	1	5	8	19
陸自	北熊本駐屯地	175	132	91	4	1	6	14	66	41	3	0	3	4	31
陸自	高遊原分屯地	51	32	23	0	2	4	4	13	9	0	0	2	0	7
空自	奄美大島分屯基地	9	9	8	0	0	0	1	7	1	0	0	0	1	0
空自	下甕島分屯基地	43	28	17	0	1	0	3	13	11	0	0	0	0	11
陸自	川内駐屯地	39	33	28	1	0	0	9	18	5	0	1	0	1	3
海自	鹿屋航空基地	220	186	124	6	0	13	18	87	62	1	2	6	13	40
海自	奄美分遣隊	12	12	9	0	0	0	1	8	3	0	0	0	1	2
空自	沖永良部島分屯基地	43	26	17	0	0	0	2	15	9	0	0	1	0	8
海自	鹿児島音響測定所	15	14	11	0	0	0	3	8	3	0	0	1	0	2
陸自	国分駐屯地	68	46	36	0	1	2	5	28	10	0	1	1	1	7
その他	その他	186	89	72	0	0	0	13	59	17	0	0	0	3	14
合 計		1,441	1,077	791	15	15	45	133	583	286	9	7	30	47	193

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。  
 「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。  
 枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

### 3 駐屯地・基地単位における建物規模別の棟数について

○沖縄防衛局管内 MP作成業務その15 (13地区)

ECI方式

機関	駐屯地・基地等	総数	建替 + 改修	建替					改修						
				規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		
海自	沖縄基地隊	44	40	34	0	1	5	12	16	6	0	0	1	2	3
陸自	勝連分屯地	24	21	11	0	0	0	2	9	10	0	0	1	0	9
陸自	白川分屯地	20	16	7	0	0	0	1	6	9	0	1	0	0	8
空自	宮古島分屯基地	34	20	16	0	0	0	0	16	4	0	0	1	0	3
空自	恩納分屯基地	28	26	10	0	0	0	3	7	16	0	1	0	3	12
空自	与座岳分屯基地	29	16	13	0	0	1	3	9	3	0	0	1	0	2
空自	久米島分屯基地	26	12	8	0	0	0	2	6	4	0	0	1	0	3
陸自	南与座分屯地	18	14	6	0	0	1	0	5	8	0	1	0	0	7
陸自	八重瀬分屯地	33	27	19	0	0	2	3	14	8	0	1	0	3	4
空自	那覇基地	326	228	139	3	5	19	31	81	89	2	5	11	14	57
陸自	那覇駐屯地	63	46	18	0	0	1	6	11	28	2	4	2	3	17
空自	知念分屯基地	35	33	17	0	0	0	2	15	16	0	1	1	4	10
陸自	知念分屯地	21	16	4	0	0	0	0	4	12	0	0	1	1	10
その他	その他	86	14	6	0	0	0	3	3	8	0	0	0	2	6
合 計		787	529	308	3	6	29	68	202	221	4	14	20	32	151

※上表の数量は目安であり、実際の数量とは異なる場合がある。

「その他」は、駐屯地・基地等の周辺に所在する通信所、演習場等の施設の総計を示す。

枠内の範囲は現時点の発注ロットを示す（今後変更の可能性あり）。

# 4 工事内容等について [対象の既存施設の例]

地区	建替	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e		改修	規模a	規模b	規模c	規模d	規模e	
		5,000㎡以上 8,000㎡未満	3,000㎡以上 5,000㎡未満	1,000㎡以上 3,000㎡未満	200㎡以上 1,000㎡未満	100㎡以上 200㎡未満	100㎡未満		5,000㎡以上 8,000㎡未満	3,000㎡以上 5,000㎡未満	1,000㎡以上 3,000㎡未満	200㎡以上 1,000㎡未満	100㎡以上 200㎡未満	100㎡未満
A 駐屯地	94	5	6	11	34	4	34	41	3	2	2	8	6	20
		・隊舎 5棟	・隊舎 5棟 ・倉庫 1棟	・整備場 3棟 ・体育館 1棟 ・倉庫 2棟 ・庁舎 1棟 ・隊舎 1棟 ・教育施設 2棟 ・プール 1棟	・整備場 6棟 ・倉庫 15棟 ・事務室 4棟 ・外来宿舎 1棟 ・訓練施設 2棟 ・ボイラー室 3棟 ・史料館 3棟	・倉庫 3棟 ・渡廊下 1棟	・倉庫 15棟 ・渡廊下 1棟 ・自転車置場 8棟 ・発電所 1棟 ・ポンプ室 5棟 ・事務室 3棟 ・整備場 1棟		・隊舎 3棟	・隊舎 1棟 ・食厨 1棟	・厚生センター 2棟	・浴場 4棟 ・倉庫 1棟 ・外来宿舎 1棟 ・医務室 1棟 ・整備工場 1棟	・浴場 3棟 ・渡廊下 2棟 ・事務室 1棟	・浴場 1棟 ・渡廊下 8棟 ・事務室 1棟 ・倉庫 7棟 ・ポンプ室 3棟
D 分屯基地	29	0	0	2	6	2	19	5	0	0	0	0	0	5
				・隊庁舎 1棟 ・体育館 1棟	・倉庫 5棟 ・事務室 1棟	・整備場 1棟 ・倉庫 1棟	・倉庫 12棟 ・事務室 3棟 ・ポンプ室 2棟 ・発電機室 1棟 ・便所 1棟							・事務室 2棟 ・倉庫 3棟



## 4 工事内容等について [最適化事業における設計業務の課題]

- 従来の基本設計・実施設計では、施設ユーザーとなる自衛隊（部隊）の要望等を個別に聞き取り、それを具現化する作業が必須
- 最適化事業においては、施設が多く、相当な業務量となることから、このプロセスの効率化が必要
- 施設のレイアウトや各室の規格を標準化することなどにより、基本設計・実施設計の円滑かつ効率化を図る

### 一般的な設計業務での検討・調整事項

#### < 検討・調整事項 >

- ・ 詳細な要求諸元の整理
- ・ 各室大きさ、仕上げ等の検討・調整
- ・ 各室の関係を考慮した動線の検討・調整
- ・ 各階平面レイアウト検討・調整

等

### 最適化事業での検討・調整事項縮減イメージ

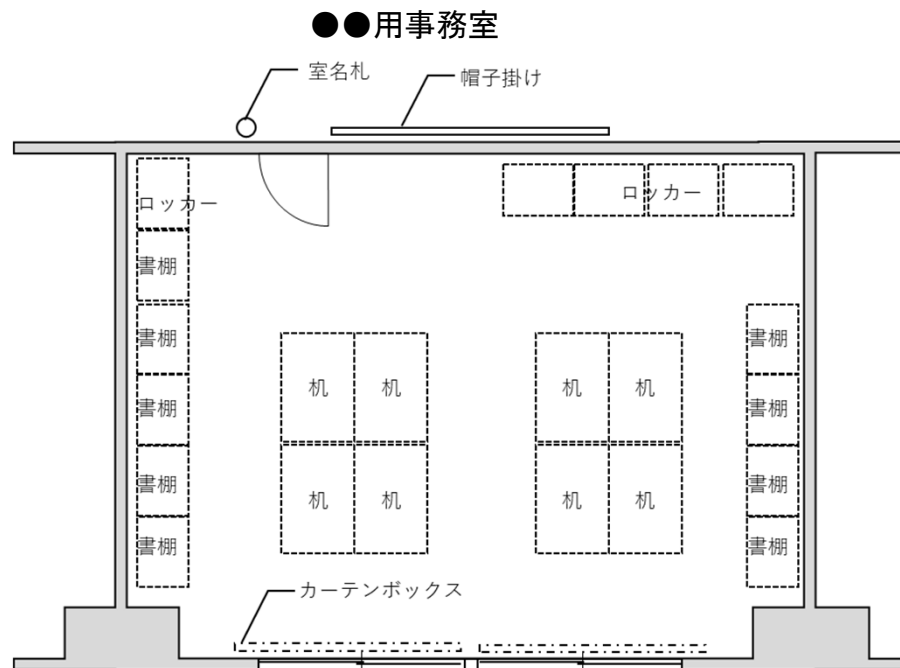
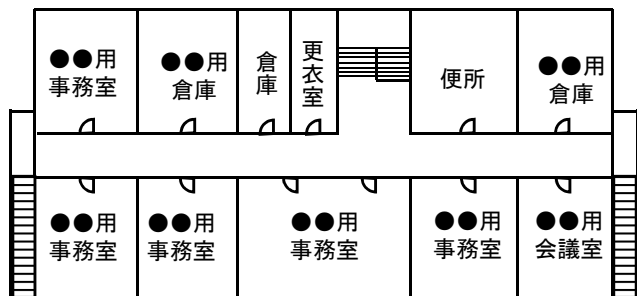
#### < 検討・調整事項の縮減（イメージ） >

- ・ 要求諸元の標準化・簡素化
- ・ 標準図を活用し、各室サイズ等の標準化
- ・ 既存施設の建替のため、動線検討不要
- ・ 建替前の既存施設の平面レイアウトを活用、又は内壁を作らず棚等で部屋を区切る

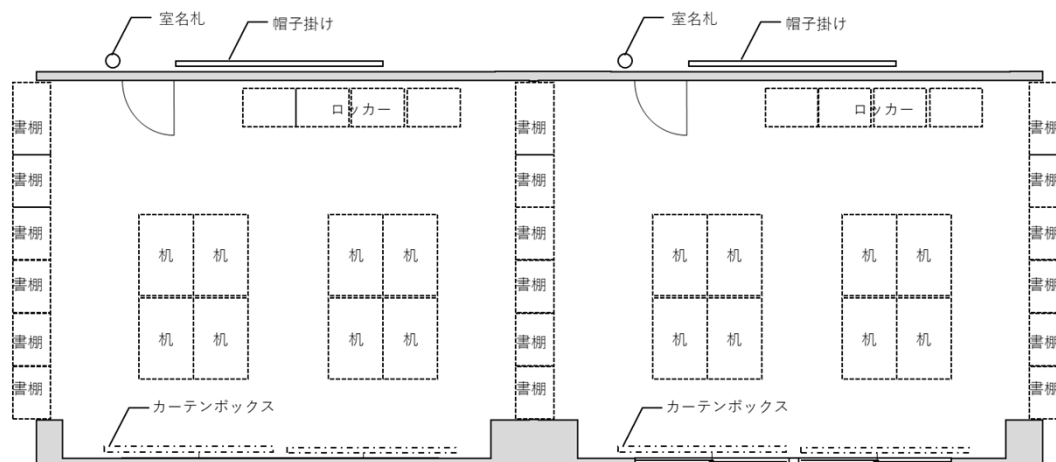
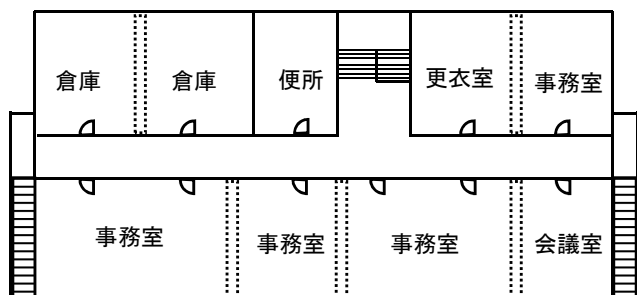
等

# 4 工事内容等について [設計業務の内容イメージ]

## ○庁舎の標準図のイメージ 各室の標準化



## ○庁舎の内壁を作らず棚等で部屋を区切るイメージ 各室のレイアウト調整の簡便化



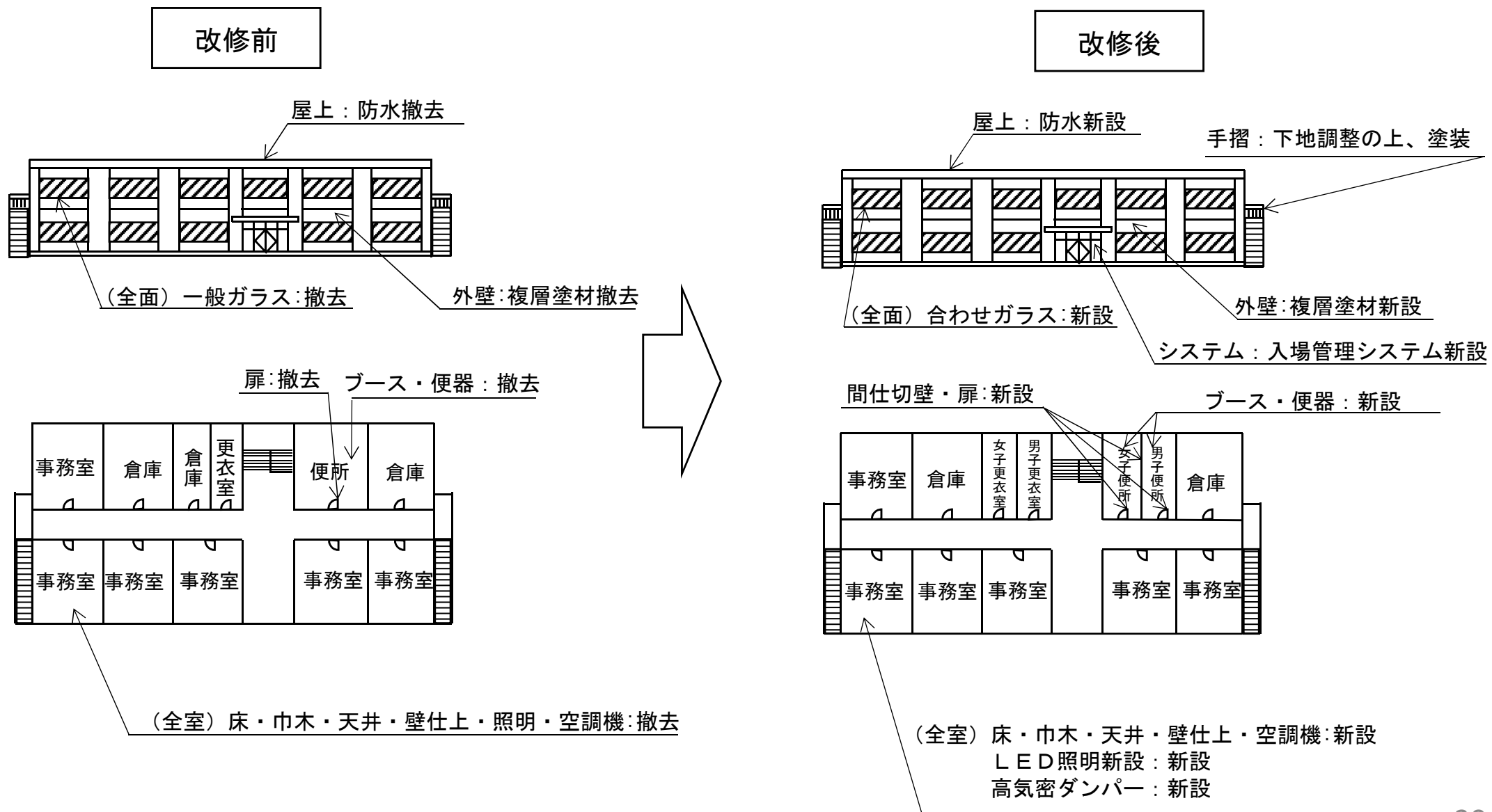
## 4 工事内容等について [改修施設の規模]

### ○ 用途別の改修施設

用途	規模 a	規模 b	規模 c	規模 d	規模 e	計
延べ床面積	5,000㎡以上	3,000㎡以上 5,000㎡未満	1,000㎡以上 3,000㎡未満	200㎡以上 1,000㎡未満	200㎡未満	
庁舎	22	31	57	31	0	141棟
隊舎	131	132	165	50	7	485棟
格納庫	6	6	9	25	0	46棟
整備場	3	8	36	55	10	112棟
倉庫	4	6	11	38	92	151棟
その他① (事務所)	15	70	228	362	322	997棟
その他② (他R C造)	9	22	116	244	2,288	2,679棟
その他③ (他S造)	1	4	8	20	456	489棟
その他④ (他W造)	0	0	0	0	2	2棟
計	191棟	279棟	630棟	825棟	3,177棟	5,102棟

# 4 工事内容等について [改修イメージ]

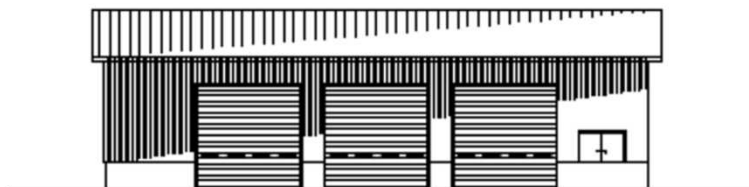
## 改修イメージ（庁舎）



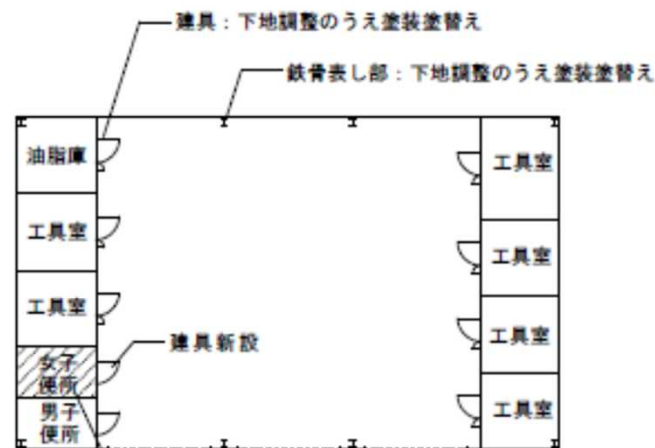
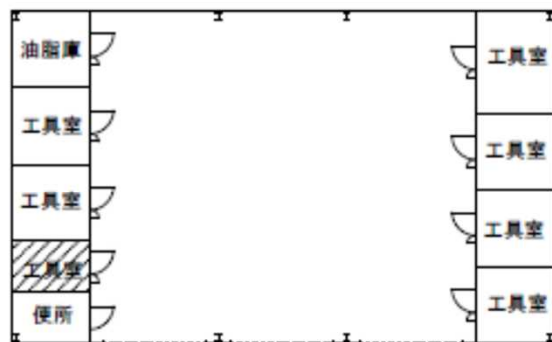
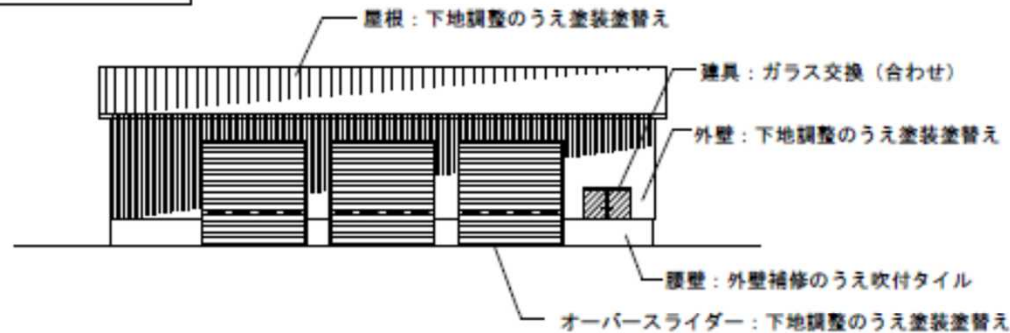
# 4 工事内容等について [改修イメージ]

## 改修イメージ (S造)

車両整備場 (現況)



車両整備場 (改修)



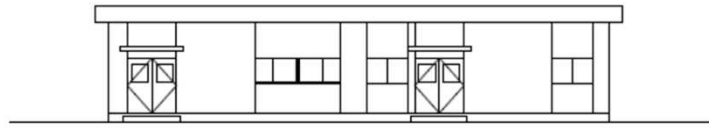
工具室を女子便所へ改修  
 天井: 天井ボード新設  
 壁: 既存壁面補修のうえ吹付タイル新設  
 床: 土間コンクリート撤去の上床新設  
 その他: ピット新設

※設備改修工事 (施設)  
 入場管理システム新設 ※該当施設のみ (全室)  
 空調機新設、LED照明新設  
 換気システム遮断装置の追加

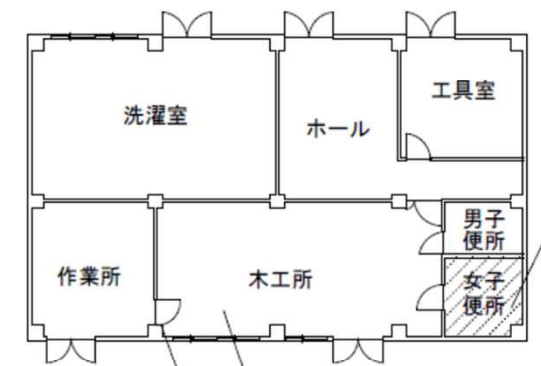
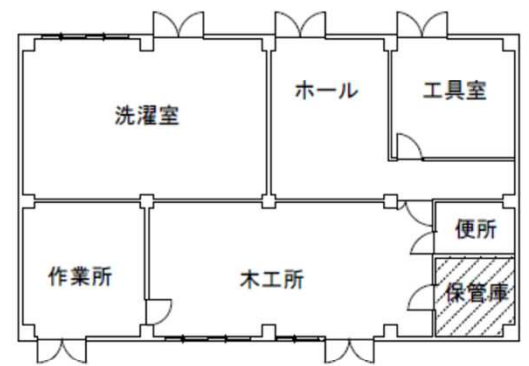
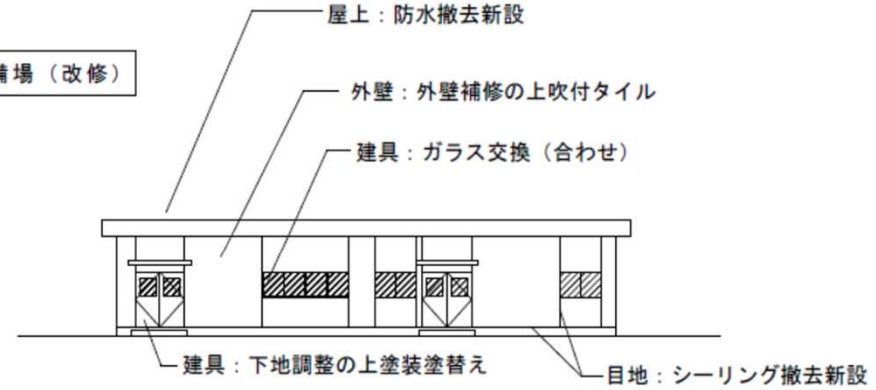
# 4 工事内容等について [改修イメージ]

## 改修イメージ (RC造非事務所)

需品整備場 (現況)



需品整備場 (改修)



保管庫を女子便所へ改修  
改修内容)天井: 天井ボード新設  
壁: 既存壁面補修のうえ吹付タイル新設  
床: 土間コンクリート撤去の上床新設  
その他: ピット新設

(全室)  
天井: 既存天井ボード撤去新設  
壁: 壁ボード撤去新設  
床: 床仕上げ撤去新設

建具: 下地調整のうえ塗装塗替え

※設備改修工事 (施設)  
入場管理システム新設 ※該当施設のみ (全室)  
空調機新設、LED照明新設  
換気システム遮断装置の追加



## 5 発注予定情報について

自衛隊施設の最適化に係る業務についての情報は次のとおりです。

なお、記載内容は令和5年1月6日時点の情報であり、今後、追加・変更が生じる可能性があります。

番号	業務名称	発注機関	業務期間	業務概要	入札方式等	公告
				業務規模		
1	自衛隊施設の最適化に係る航空写真測量業務（仮称）	各地方防衛局等	26か月	空中写真測量（数値図化・地図情報レベル500及び1000）及び航空レーザ測量（地図情報レベル500）（一部地形測量含む）、基準点測量、既設構造物調査 発注ロット：各地方防衛局単位 対象地区：約400地区（全局分）	総合評価方式 （1：2） （単体又はJV）	R5 3/四半期
2	自衛隊施設の最適化に係る土質調査業務（仮称）	各地方防衛局等	12か月	機械ボーリング（φ66mm）、サウンディング試験、孔内水平載荷試験、各種土質試験 発注ロット：各都道府県単位 対象地区：89地区（全局分）	総合評価方式 （簡易型・地元企業活用型）	R5 4/四半期
3	自衛隊施設の最適化に係る設計業務（技術提案対象）（仮称）	各地方防衛局等	60か月	総合発注による基本設計・実施設計、積算支援業務 発注ロット：各駐屯地単位 対象地区：30地区程度	公募型プロポーザル方式 （単体又はJV）	R5 4/四半期

3については、令和6年度本予算が成立し、予算示達がなされた後に契約締結することを条件とする。